第３９回全日本シニアソフトボール大会宮崎県予選会

１．主　　催　　宮崎県ソフトボール協会

２．主　　管　　都城地区ソフトボール協会

３．後　　援　　宮崎県教育委員会・(公財)宮崎県スポーツ協会・都城市教育委員会・都城市スポーツ協会・宮崎日日新聞社・UMKテレビ宮崎

４．会　　期　　令和７年７月６日（日）予備日　１３　日(日)

５．会　　場　　都城市母智丘公園多目的広場

６．参加資格　　令和７年度宮崎県ソフトボール協会に登録されたシニアチーム（４月１日現在５９歳以上）であること。
チームの中に(1)公認コーチ1～4(3)スタートコーチがいること（代表者会・監督会の時にそれを証明する写しを必ず持参して下さい）
＊スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。

７．チーム編成　　監督１名、コーチ２名、スコアラー１名、選手２５名以内とする。ただし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録すること。

８．参加申込　　申込用紙に必要事項を記入の上、６月３０日（月）までに下記宛申し込むこと。

森　裕之	885-0084	都城市五十町 2469-5 mjsba2024@gmail.com	090-3739-7055

９．参加チーム　　オープンとする。上位大会への出場意志がなくても県大会の出場を認める。

10．参加料　　１５，０００円。（申し込みと同時に納入すること）
(参加申し込み後、欠場した場合、参加料は返却しない)

11．審判員　　主管協会の推薦する者をもってあてる。
（１、２回戦は帯同審判員制を実施します)

12．ルール　　２０２５年度オフィシャルソフトボールルールによる。但し、宮崎県申し合わせ事項によりグランドや気象条件などにより特別ルールを設定する場合もある。サスペンデッドゲームを適用する。

13．試合方法　　原則トーナメント方式とする。

14．使用球　　宮崎県ソフトボール協会指定の検定３号ゴムボールで、チームの持ち寄りとする。

15．表　　彰　　優勝チームには優勝旗（持ち回り）を授与する。上位２チームまで表彰する。

16．出場権付与　　１０月１１日～１４日福岡市で開催される全日本大会の出場権を付与する。

17．代表者会議　　７月６日（日）午前８時３０分から大会会場にて行う。（抽選会）

18．開会式　　８：４５大会会場にて開会式、９：３０～第一試合

19．傷害処置　　選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。

20．その他　　(1) 申し込み後大会参加を取り止めるときは必ず上記申込先に連絡すること。
(2)帯同審判員制度を実施されますので、公認審判員のワッペンの準備と上着は審判服か類似のものを着用する事。
(3)喫煙は指定された場所で行う
(4)落雷事故防止対策として稲光や、雷鳴が微かに聞こえたら、直ちに試合を停止すること（原則、判断は競技委員長が行う）
…詳細は平成21年落雷事故防止指針参照